

平成 30 年度第 1 回広島県 FM 連絡会議 開催報告

広島県 FM 連絡会議代表幹事：広島県

平成 30 年度第 1 回の広島県 FM 連絡会議（自治体等 FM 連絡会議広島県地域会）を、平成 30 年 5 月 31 日（木）に広島県庁において開催しました。当日は、中国財務局と広島県内 23 自治体から合計 98 名が参加しました。

県職員を対象とした「広島県ファシリティマネジメント研修会」も兼ねて開催した第 1 部では、鳥取市総務部総務調整局財産経営課 宮谷様より、「鳥取市におけるファシリティマネジメント」と題して、事業見直しで成果を出しつつ、様々なアプローチにより意識改革を進めるなど鳥取市の取組について御講演をいただきました。

続いて、中国財務局管財部管財総括第二課 富田様より、「国公有財産の最適利用について」御説明いただき、広島県からは、「広島県の FM の取組」について説明しました。

最後に、青森県総務部行政経営管理課 駒井様より、「青森県の FM の取組みと県庁舎耐震・長寿命化改修工事について」と題して、早くから FM を導入され、庁舎等の利活用・保全の推進や減築を伴う県庁舎の耐震化・長寿命化など青森県の取組について御講演をいただきました。

第 2 部では、公共施設等総合管理計画の見直しや個別施設計画の策定に関するテーマを中心に各自治体の取組発表及び意見交換を行いました。第 1 部に引き続き御参加いただいた講師の方や、当会議のアドバイザーとして御参加いただいた一般財団法人建築保全センターの池澤様から、それぞれの自治体が抱える課題の解決の方向性について、アドバイスをいただきました。

最後に、今年度第 2 回の広島県 FM 連絡会議については、10 月に廿日市市において開催予定である旨を御案内し、会議を閉会いたしました。

今回の連絡会議は、平成 26 年度に設置以来、8 回目となります。これまで、午後のみで開催でしたが、初めて午前・午後と終日開催で長時間となりましたが、多くの方にご参加いただきました。次回以降も、県内外を問わず、この会議での情報交換・意見交換を通して各自治体が結びつきを深め、これからの課題を克服し、広島県全体でのファシリティマネジメントのレベルアップが図られるよう、工夫していきたいと考えておりますので、今後とも皆様の御協力をお願いします。

第 1 部



第 2 部

